

さらに大きく育て、松苗たち

～箱石浜松林再生プロジェクト⑬～

11月7日（土）に、箱石海岸林（久美浜町）で新植した松苗の付近の下草を除草し、松苗が順調に生育するよう計画されたボランティア活動に本校から総勢19人が参加しました。この日は、地元住民・地元企業・京丹後市職員の方と本校のボランティア参加生徒の多くの参加者で作業を行いました。

この事業は6年前から始まっており、箱石海岸に白砂青松を取り戻すために継続して行われています。本校からは継続して参加しています。

作業としては、松苗周辺の下草を手作業グループと刈り払い機のグループに分かれて行い、その後、今まで育てられてきた松がだいぶ込み合っ、お互いの成長を阻害するということで、今回は松の間伐作業も行いました。

作業終了後は、松苗周辺も込み合っていた松の木の周辺も見違えるようにきれいになりました。

生徒たちは、3～4人でグループを作り、黙々と作業をこなしていきました。微力ながら役割を果たすことができ、地域の役に立つことの大切さなど、数多くのことを学ぶことができました。

なお、この様子は8日（月）付け、毎日新聞に掲載されました。

